



自治体、森林・林業関係者、地元企業等、愛媛県産
森林由来J-クレジットの発行・購入に興味のある方対象

**参加
無料**

※事前申込が
必要です

森林J-クレジット 活用セミナー

同時開催：マッチング相談会

日時

令和6年 **3月13日** 水
13:00～16:00

場所

テクノプラザ愛媛テクノホール
(〒791-1101 松山市久米窪田町337-1)



申込
方法

下記URLまたはQRコードから
<https://logoform.jp/f/jeLWa>

申し込みは
こちらから



締め切り 会場参加：3月12日(火) / Web視聴：3月11日(月)

会場定員 **100名** セミナーのみ **オンライン** 視聴可

セミナー (13:10～14:40)

※セミナー登壇者・相談会参加者は変更になる可能性があります。

【1】

最近の森林由来クレジットの
動向と森林組合系統の対応
(創出者・購入者向け)



宮城 守秀氏
全国森林組合連合会
組織部担当部長



【2】

脱炭素における
森林クレジットの再評価
(購入者向け) **オンライン**



カーボンフロンティア
コンサルティング株式会社
副社長 清原 剛氏

【3】

ENEOSの森林J-クレジット
共同創出の取組みについて
(創出者・購入者向け)

ENEOS株式会社 カーボンニュートラル戦略部
カーボンニュートラルプロジェクトグループ



上席担当マネージャー
村井 亮介氏



チーフスタッフ
油原 かほり氏

マッチング相談会 (14:50～16:00)

参加団体等、詳細は裏面をご覧ください。➡➡➡

主催・問い合わせ先

愛媛県農林水産部林業政策課

TEL089-912-2587

MAIL: ringyou@pref.ehime.lg.jp



マッチング相談会

14:50~16:00

愛媛県では平成26年度にえひめカーボン・オフセット推進協議会が有志により結成され、
低炭素社会の構築及び環境貢献活動の推進にいち早く取り組んできました。
現在までに構成員によって森林吸収系8,781t/co₂、排出削減系2,409t/co₂のクレジットが発行されています。
購入希望・地域の特徴を知りたい等、お気軽にご相談ください。
また、本日セミナーで登壇いただいた団体もブース出展しています。
積極的な交流をお願いします。

【ブース出展企業・団体】

全国森林組合連合会

全国の森林組合向けに森林クレジットの創出をサポートするプラットフォームを昨年3月に立ち上げるとともに、全国の森林組合、地方自治体、公益法人、企業等が創出した森林クレジットを自由に販売できる森林クレジットの販売に特化したプラットフォームも本年3月に立ち上げます。これにより、森林組合系統の森林クレジットの創出・販売を一気通貫でサポートする仕組みを整えました。

カーボンフリー コンサルティング(株) (オンライン)

環境専門のコンサルティング会社です。企業・団体の気候変動対策や自然環境保護を支援しています。J-クレジットのプロバイダーとして年間約300件のクレジットを扱い、組織のイメージ戦略や製品の販売戦略にクレジットを活用する等、幅広い支援を行っています。

ENEOS株式会社

国内シェアNo.1の石油元売りです。日本の森づくりへの貢献および2040年自社事業のカーボンニュートラル実現に向けて、森林管理者・所有者の方々との森林J-クレジット共同創出を展開しています。久万高原町・久万広域森林組合と連携し、クレジットの効率的な創出に取り組んでいます。

伊予森林組合

水源を守り災害を防ぐことを目的として、伊予市内で行われた森林整備が由来の森林クレジット(J-VER)を保有しています。特に「水」との関連が深い企業がカーボン・オフセットするために対象地のクレジットを活用してもらうことで、企業イメージの向上に役立つものと思われます。また企業等からの資金は、一部を森林所有者へ還元するほか、団地内の作業路網の維持管理費に役立てられます。

久万広域森林組合

愛媛県内で初めて創出された森林クレジット(J-VER)を保有しています。久万高原町は、銘木生産で有名な、古くからの林業地であり、計画的な森林の集約化により、持続的な森林管理が行われています。

松山流域森林組合

松山市・東温市を管轄する森林組合です。血が峰の麓の森林整備により、森林クレジット(J-VER)を創出しており、環境保全のほか、森林の文化的な価値を高めることにも貢献しています。松山市内の事業所から出るCO₂のオフセットによく利用されています。

西予市 (展示のみ)

西予市は海拔0mから標高1,400mまでの多様な自然環境を有し、四国西予ジオパークに認定されています。環境活動として「森林資源活用プロジェクト」を立ち上げ、「コウノトリとツルの飛来地、人と共生による環境保全」をサブテーマに森林保全によるクレジット(J-VER)を販売しています。

その他、知事感謝状贈呈制度や県産J-VERの活用事例などを紹介するポスターを展示しています。

